

自治体・協議会名	福井県地域公共交通活性化協議会
評価対象事業	地域間幹線系統

## 二次評価結果

### 評価できる取組

- ・全県的な公共交通ネットワークについて議論するため、嶺北地域公共交通活性化協議会と嶺南地域公共交通活性化協議会を統合し、福井県地域公共交通活性化協議会を発足、地域の状況に応じた議論ができるよう、嶺北部会及び嶺南部会を設置するとともに、交通モードごとに議論を深めるため、バス専門部会に加え、鉄道専門部会を新たに設置し取り組まれていることを確認しました。
- ・令和7年度から新たに、交通事業者の経営安定に向け、路線バスの運行実績に応じた運行奨励金を支給されていることを評価します。
- ・バス協会等と連携してバス運転体験会・合同説明会を県内各地で開催されたことを確認しました。
- ・前年度から引き続き、県職員や市町職員が兼業により路線バスの運転業務を支援されていることを確認しました。
- ・バス運転士の負担軽減につながる設備整備を支援されていることを確認しました。

### 期待する取組

- ・利用状況が低迷している地域間幹線系統について、区間ごとの利用者数の把握・分析を行い、鉄道との分担も意識し、当該系統の需要に応じ、関係市町や事業者等と連携し利用促進や系統の見直しに向けた協議や取組が実施されることを期待します。
- ・引き続き交通事業者や国、市町と連携しながら運転士確保、路線の維持・復便に向け取り組まれることを期待します。
- ・最適なモビリティへの転換や担い手確保、公共交通の利用促進など、地域の状況に応じた最適な交通体系の構築を支援されることを期待します。
- ・生産性向上のため、引き続き事業者、市町、県、国での協議を継続し、路線維持に向けた取組みを検討されることを期待します。
- ・バス利用者のICカードの積極的な利用促進に努めるとともに、路線の見直しや改善につなげるための乗降データを分析に使用されることを期待します。